

福祉施設譲渡で行政責任は

3月議会で市長提案受け上野議員が総括質疑

3月議会在2月27日に始まり、村山市長の今任期最後となる当初予算が提案されました。

議会冒頭の市長提案を受け、上野議員が次の各点を指摘する総括質疑を行いました。

◇ 教育委員会は、「新たな教育の推進」で、小中一貫教育の研究のモデルとして牧、中郷、八千浦の3地域を指定しています。この点について、①どのような基準で3つの地域を選択したのか、②小中一貫教育の推進では、どのようなことを目標・ねらいにして取り組むのかをたきました。

◇ グループハウスやデイサービスセンターなど、多くの福祉施設を民間に譲渡したり廃止したりすることが提案されています。この点について、①公の施設を廃止することで、行政としての福祉における責任を全うすることができるのか、②各施設の将来的な市の財政負担を軽減するとしているが、その財政負担を民間事業者に転嫁するのかをたきました。

◇ 国は、「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」を定め、今後10年間にわたり個人市民税の均等割額を一律500円増税することとしています。これを受けて、市は市税条例を一部改正する提案を行いました。このことについて、①国の特例法では、この増税は「全国的に、かつ、緊急に地方公共団体が

実施する防災のための施策に要する費用の財源を確保するため」としているが、市としてこれまでの2年間に行った取り組みの到達点と、今後の年次計画の内容はどうか、②自治体の防災・減災体制を整備する上で、市民税の均等割の増税という形をとることについてどう考えているのかをたきました。

◇ ひとり親世帯向けに、入院の際の見舞金を支給する条例を廃止する提案が行われています。市は、「ひとり親家庭等に対する支援が拡充されてきている」としていますが、この福祉金の廃止に伴う代替措置になるものは何かをたきました。

答弁は、次号で詳しくお知らせいたします。

2013年3月議会審議日程

| 月日 | 曜 | 会議 | 場所 | 備考 |
|-------|---|---------|--------|---------------------|
| 2月27日 | 水 | 本会議 | 議場 | 議案提案・総括質疑 |
| 2月28日 | 木 | 本会議 | 議場 | 総括質疑 |
| 3月1日 | 金 | 建設企業委員会 | 第一委員会室 | |
| 3月4日 | 月 | 建設企業委員会 | 第一委員会室 | |
| 3月5日 | 火 | 文教経済委員会 | 第一委員会室 | 上野議員担当 |
| 3月6日 | 水 | 文教経済委員会 | 第一委員会室 | |
| 3月7日 | 木 | 厚生委員会 | 第一委員会室 | 平良木議員担当 |
| 3月8日 | 金 | 厚生委員会 | 第一委員会室 | |
| 3月11日 | 月 | 総務委員会 | 第一委員会室 | 橋爪議員担当 |
| 3月12日 | 火 | 総務委員会 | 第一委員会室 | |
| 3月14日 | 木 | 一般質問 | 議場 | 各議員の質問日は追ってご案内いたします |
| 3月15日 | 金 | 一般質問 | 議場 | |
| 3月18日 | 月 | 一般質問 | 議場 | |
| 3月19日 | 火 | 一般質問 | 議場 | |
| 3月25日 | 月 | 本会議 | 議場 | |

日本共産党上越市議員団ニュース

No.353 2013年3月3日

連絡先
橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田)

4年連続の豪雪

| 観測点 | (cm) |
|----------|------|
| 安塚区須川 | 395 |
| 大島区菖蒲 | 378 |
| 牧区棚広新田 | 360 |
| 吉川区下川谷 | 342 |
| 清里区旧青柳分校 | 370 |

平場で積雪が昨年・一年と比べ割に少ないため、「今年の冬は楽」という声も聞かれますが、市内東部の中山間地では4年連続の大豪雪です。すでに積雪が3メートルを大

きく超え、日々の暮らしに大きな影響を及ぼしている地域が少なくありません。国の災害救助法・県の災害救助条例がいくつかの区に適用され、除雪の費用などの支援が決まっています。費用が削減された手取りが求められています。法や条例での支援が充たされても、雪の量そのものが減るわけではありせん。ときとして、法や条例のすきまに落ち込ん出ないとも限らない。そんな。そうした例を一人

も出さないよう、各戸の状況に合わせた支援が必要。豪雪の中「灯の回廊」 こうした豪雪の中、安塚区と大島区では「灯の回廊」が取り組まれました。大島区では道路脇の雪壁に穴をあけ、その中にロウソクを立てて、一夜限りの「雪ほたる」の光がやさしく灯りました。参加した橋爪議員は、「それにしても、みなさん、がんばり屋さんですね。激しい降雪で中止せざるを得ないのではないかと、当初の計画ど



おり取り組んだというところで。昨晩はどこへ行っても『雪ほたる』が輝き、笑顔でいっぱいでした。こうしたがんばりを無にしない支援が必要です。

安塚区・大島区に災害救助法適用